



二輪草だより

『看護学生と看護師の交流会』実施報告

看護職キャリア支援職場適応支援担当 平塚志保

「看護学生と看護師の交流会」は、2018年度まで「看護学生と看護師のふれあいランチタイム」として実施していたものをリニューアルしたものです。看護師（助産師）との交流を通して、就職後に自分が働く姿をイメージできることを目的し、9月20日（金）12時～13時に実施しました。基礎看護学実習最終日の旭川市立大学の2年次学生27名の方に参加いただきました。

第一部は、看護師のインタビューを聞きながらのランチタイムとしました。看護学生の方は黙食とし、7名看護師から自部署の紹介や自慢、看護学生のときにやって良かったことなどを話していただきました。また、特定行為研修を終えた看護師から研修の様子や現在の活動状況を紹介いただきました。

第二部は、マスク着用のもと、7グループに分かれて交流を行いました。看護師の方が積極的に看護学生に声をかけてくださり、看護学生も笑顔で参加されており、終始和やかな雰囲気のもと交流会を終了しました。短い時間ではありましたが、看護学生にとって有意義で楽しいひとときになったと思います。



病児・病後児保育室、バックアップナース、問い合わせ・カウンセリング相談 【12月20日～1月19日までの利用状況】

病児・病後児保育室	依頼回数	2回	利用回数	2回
バックアップナース	依頼回数	14回	稼働回数	14回
問い合わせ数				2回
カウンセリング相談				2回

* 病児・病後児保育室は全職員・学生がご利用になれます

【お問い合わせ先】 旭川医科大学 二輪草センター(復職・子育て・介護支援センター)

〒078-8510 北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1

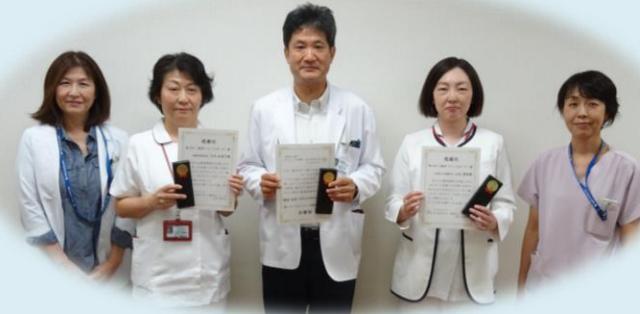
TEL : 0166-69-3240(内線3240) サンニンヨレ FAX : 0166-69-3249

開設時間 : 8時30分～17時15分 E-mail: nirinsou@asahikawa-med.ac.jp

ホームページ: <http://www.asahikawa-med.ac.jp/hospital/nirinsou/>



第10回 二輪草ベストサポーター賞・受賞者の声



2024年8月下旬より募集を行っていましたが『二輪草ベストサポーター賞』に4名の方が選ばれました。
おめでとうございます！

耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 高原 幹 教授

今回はこのような素晴らしい賞を頂き、誠にありがとうございます。実際は私が何か能動的に行った訳ではなく、医局員の皆様が、その事情を理解し、お互いにサポートをし合った結果と考えております。医局員の仲間を思いやる気持ちに感謝したいと思います。当科は比較的若い医局員が多く子育て真っ最中の方が多いです。また、そのパートナーも医師など医療従事者あることが多く、その大変さは推して知るべしです。今後も子育てと業務が両立できるよう、業務面での環境を整備していきたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。



看護学講座 升田 由美子 教授

この度は「ベストサポーター賞」をいただき、とても嬉しく思います。私自身も同じく、領域や講座の先生方に助けられ子育てと仕事を続けてきましたので、「お互い様」としか言えませんが、基礎看護学領域の教員でよく話し合い、サポートできたのかなと考えています。現在は看護学科長として、看護学講座全体で支え合うことができる組織体を目指しています。みなが生き生きと働き続けられるように今後も努力してまいります。



麻酔・蘇生学講座 岩崎 肇 准教授

麻酔科はスタッフの約1/4が子育てなどの理由でフル勤務ができません。彼らに推薦されてこの賞を受賞したということは、医局長として彼らに働きやすい環境を提供できているというフィードバックになりますので大変ありがたく思います。一方で彼らがいないと麻酔科の業務が回らないのも事実です。つまり我々が彼らに支えられていると言っても過言ではありません。彼らこそがベストサポーターなのです。



7階西NS 山近 真実 看護師長

この受賞は、当時一緒に働いていた手術部ナースステーションの看護師のみんなと共に喜びを分かち合いたと思います。そして何より、推薦してくれた看護師のサポートができたことに心から嬉しく思います。働いていると、誰もが仕事と家庭のバランスを取ることが難しく悩む場面が、幾度も訪れるのではないのでしょうか。そんなときは看護師と一緒に考え、各々にベストな選択ができるよう看護師長として看護師の力になりたいと考えています。

